

港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(3/21-3/28採取)』の順、単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる。

令和4年3月28日までの東電データまとめ

セシウム134	ND(0.54)
セシウム137	ND(0.51)
全ベータ	ND(13)
トリチウム	ND(1.7) ※1

セシウム134	: 3.3 (H25/12/24) → ND(0.41)	1/8以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11) → ND(0.58)	1/10以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19) → 14	1/4以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19) → ND(1.7)	1/40以下

セシウム134	: 3.3 (H25/10/17) → ND(0.31)	1/10以下
セシウム137	: 9 (H25/10/17) → ND(0.32)	1/20以下
全ベータ	: 74 (H25/8/19) → ND(13)	1/5以下
トリチウム	: 67 (H25/8/19) → 1.7	1/30以下

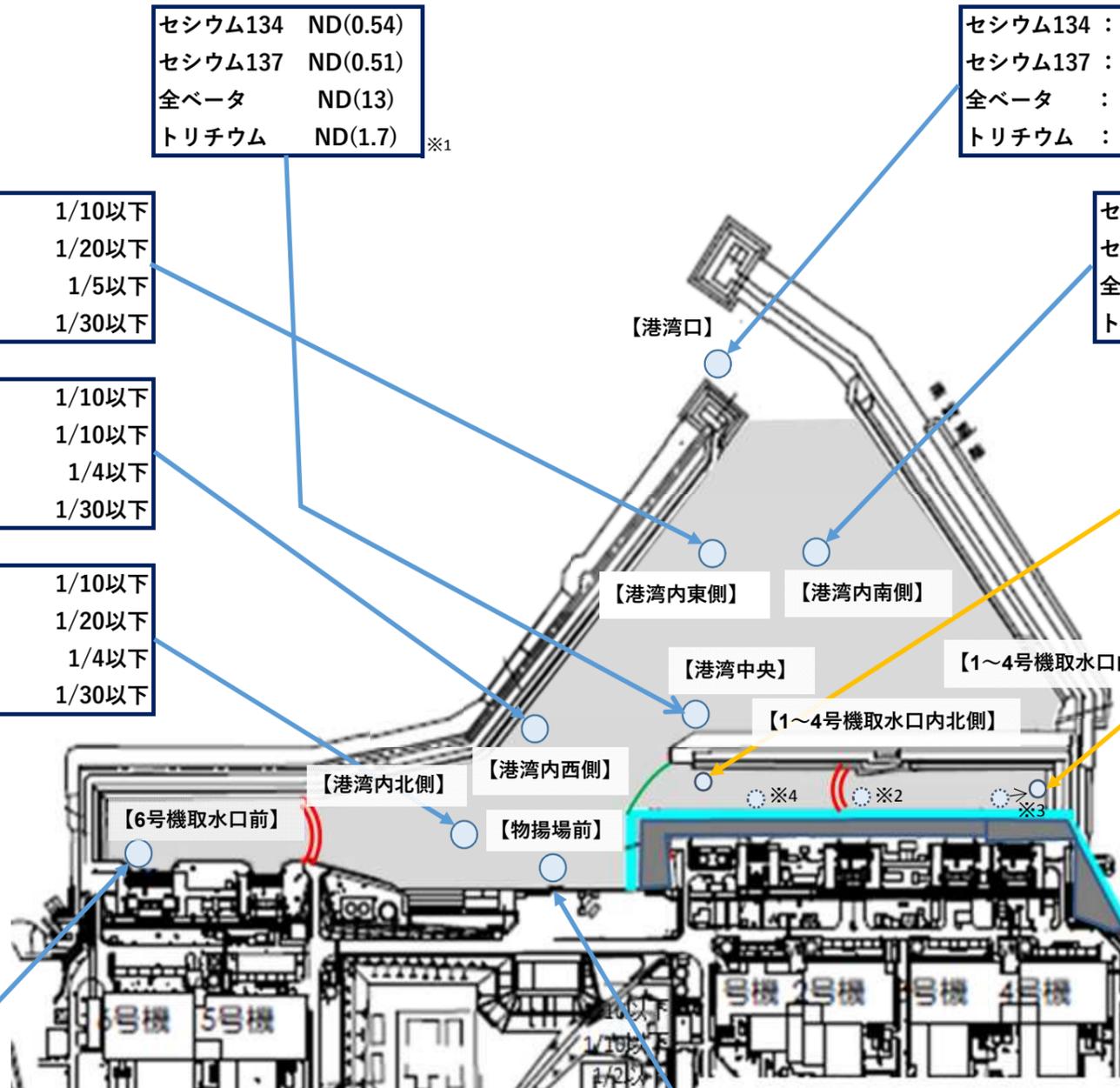
セシウム134	: 3.5 (H25/10/17) → ND(0.36)	1/9以下
セシウム137	: 7.8 (H25/10/17) → ND(0.29)	1/20以下
全ベータ	: 79 (H25/8/19) → 15	1/5以下
トリチウム	: 60 (H25/8/19) → ND(1.6)	1/30以下

セシウム134	: 4.4 (H25/12/24) → ND(0.34)	1/10以下
セシウム137	: 10 (H25/12/24) → 0.53	1/10以下
全ベータ	: 60 (H25/7/4) → ND(13)	1/4以下
トリチウム	: 59 (H25/8/19) → ND(1.6)	1/30以下

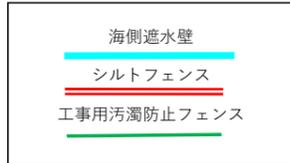
セシウム134	: 32 (H25/10/11) → ND(0.27)	1/100以下
セシウム137	: 73 (H25/10/11) → 0.92	1/70以下
全ベータ	: 320 (H25/8/12) → ND(13)	1/20以下
トリチウム	: 510 (H25/9/2) → 2.9	1/100以下

セシウム134	: 5 (H25/12/2) → ND(0.29)	1/10以下
セシウム137	: 8.4 (H25/12/2) → 0.37	1/20以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19) → 15	1/4以下
トリチウム	: 52 (H25/8/19) → ND(1.6)	1/30以下

セシウム134	ND(0.55)
セシウム137	2.5
全ベータ	ND(13)
トリチウム	40 ※1



- ※1: のモニタリングはH26年3月以降開始海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了
- ※2: 当該地点については、H30年12月12日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了
- ※3: 当該地点については、H31年2月6日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング地点移動
- ※4: 当該地点については、H31年4月3日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了



セシウム134	: 2.8 (H25/12/2) → ND(0.51)	1/5以下
セシウム137	: 5.8 (H25/12/2) → ND(0.44)	1/10以下
全ベータ	: 46 (H25/8/19) → 21	1/2以下
トリチウム	: 24 (H25/8/19) → ND(2.4)	1/10以下

セシウム134	: 5.3 (H25/8/5) → ND(0.42)	1/10以下
セシウム137	: 8.6 (H25/8/5) → ND(0.55)	1/10以下
全ベータ	: 40 (H25/7/3) → 16	1/2以下
トリチウム	: 340 (H25/6/26) → ND(1.7)	1/200以下

	法定濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

出典：東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

（直近値 3/21 - 3/28採取）

令和4年3月28日までの東電データまとめ

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

【港湾口北東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.82)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.60)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(14)
トリチウム	: ND (H25)	→	ND(0.87)

【港湾口東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.72)
セシウム137	: 1.6 (H25/10/18)	→	ND(0.60) 1/2以下
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(14)
トリチウム	: 6.4 (H25/10/18)	→	ND(0.86) 1/7以下

【港湾口南東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.58)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.61)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(14)
トリチウム	: ND (H25)	→	ND(0.86)

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.95)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.68)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(14)
トリチウム	: 4.7 (H25/8/18)	→	ND(0.86) 1/5以下

【北防波堤北側(沖合 0.5 km)】

セシウム134	: 1.8 (H25/6/21)	→	ND(0.64) 1/2以下
セシウム137	: 4.5 (H25/3/17)	→	ND(0.65) 1/6以下
全ベータ	: 12 (H25/12/23)	→	9.2
トリチウム	: 8.6 (H25/6/26)	→	ND(0.95) 1/9以下

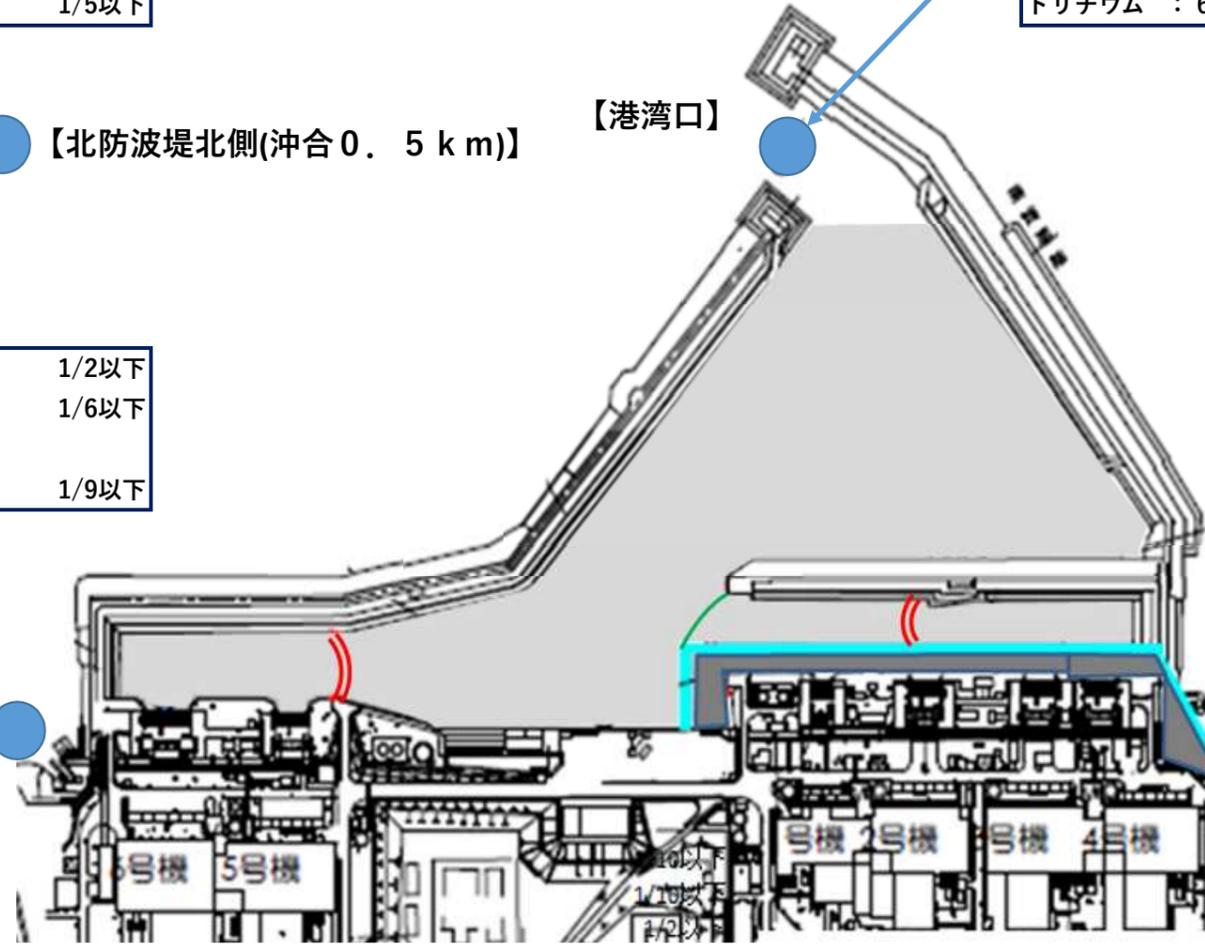
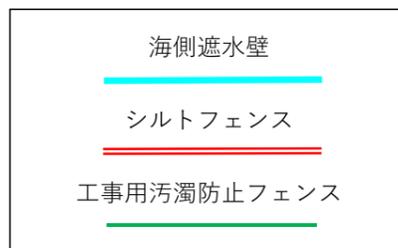
【港湾口】

セシウム134	: 3.3 (H25/12/24)	→	ND(0.41) 1/8以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11)	→	ND(0.58) 1/10以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	14 1/4以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19)	→	ND(1.7) 1/40以下

【南防波堤南側(沖合 0.5 km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.88)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.75)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(14)
トリチウム	: ND (H25)	→	ND(0.86)

【5,6号機放水口北側】



【南放水口付近】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.76)
セシウム137	: 3 (H25/7/15)	→	ND(0.71) 1/4以下
全ベータ	: 15 (H25/12/23)	→	11
トリチウム	: 1.9 (H25/11/25)	→	ND(0.95) 1/2以下

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

注：H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1～4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。